

集団かぜ発生状況(平成29年1月25日) (NO. 18)

県内の集団かぜの発生状況は、次のとおりです。

1 平成29年1月25日(水)措置分 (8施設)

措置を取ったクラス等の状況

- (1) 患者数 106 名
- (2) 施設別発生状況 裏面のとおり

2 既発施設における本日の措置状況 裏面のとおり

3 現在までの状況

措置を取ったクラス等の状況

- (1) 在籍者数 3,242 名
- 患者数 1,362 名

注: 在籍者数及び患者数は、措置を取ったクラス等の初発報告の累計

(2) 発生施設数

措置状況	休校	1 施設
	学年閉鎖	19 施設
	学級閉鎖	42 施設
	計	62 施設

注: 同一施設で措置を変更した場合は、休校、学年閉鎖、学級閉鎖の措置の規模の大きい方に変更してあります。

(参考1)

集団かぜの発生状況は、インフルエンザ様疾患(※)による欠席等により、学級閉鎖等の措置をとった場合の報告です。

※ インフルエンザ様疾患: 38度以上の発熱かつ急性呼吸器症状(鼻汁若しくは鼻閉、咽頭痛、咳のいずれか1つ以上)を呈した場合をいう。

(参考2)

インフルエンザの予防のために

- ① 流行前のワクチン接種
- ② 咳エチケット
 - 咳・くしゃみの際にはティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔をそむけ1m以上離れる。
 - 呼吸器系分泌物(鼻汁・痰など)を含んだティッシュをすぐに蓋付きの廃棄物箱に捨てられる環境を整える。
 - 咳をしている人にマスクの着用を促す。
 - マスクの装着は説明書をよく読んで、正しく着用する。
- ③ 外出後の手洗い
- ④ 室内の適度な湿度の保持(50~60%)
- ⑤ 十分な休養とバランスのとれた栄養摂取
- ⑥ 人混みや繁華街への外出を控える

石川県ホームページの「インフルエンザ情報」に、予防情報等を掲載しています。

施設別発生状況

(平成29年1月25日措置分)

	施設名	所在地	措置を取ったクラスの状況				備考
			学年・クラス名	在籍者数(人)	患者数(人)	措置(期間)	
1	カナザワ シリツ ダイタク ショウガッコウ 金沢市立大徳小学校	金沢市松村	1年1組 3年4組	68	26	学級閉鎖 (1/25~27)	1, 3年生は全4クラス
2	カナザワ シリツ タガミ ショウガッコウ 金沢市立田上小学校	金沢市田上の里	2年3組	30	21	学級閉鎖 (1/25~26)	2年生は全5クラス
3	カナザワ シリツ ミナミダツノ ショウガッコウ 金沢市立南小立野小学校	金沢市涌波	3年2組	25	8	学級閉鎖 (1/25~27)	3年生は全3クラス
4	ホクリク ガクイン コウトウ ガッコウ 北陸学院高等学校	金沢市飛梅町	1年1組	31	9	学級閉鎖 (1/25~27)	1年生は全7クラス
5	ハクサン シリツ コウヨウ ショウガッコウ 白山市立広陽小学校	白山市知気寺町	5年1組	30	11	学級閉鎖 (1/25~26)	5年生は全3クラス
6	コマツ シリツ ノミ ショウガッコウ 小松市立能美小学校	小松市能美町	3年1組	20	7	学級閉鎖 (1/25~26)	3年生は全2クラス
7	コマツ シリツ コクフ ショウガッコウ 小松市立国府小学校	小松市河田町	6年2組	37	18	学級閉鎖 (1/25~26)	6年生は全2クラス
8	カガ シリツ ナンゴウ ショウガッコウ 加賀市立南郷小学校	加賀市吸坂	3年1組	9	6	学年閉鎖 (1/25)	3年生は全1クラス
				250	106		

既発施設における本日の措置状況

区分	施設名
休校 (0施設)	
学年閉鎖 (8施設)	金沢市立港中学校(1年)、加賀市立橋立小学校(6年)、内灘町立西荒屋小学校(5年)、金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園(満3クラス)、能登町立松波小学校(1, 6年)、津幡町立井上小学校(3年)、北陸学院小学校(5年)、金沢市立兼六小学校(5年)
学級閉鎖 (11施設)	能美市立寺井小学校(5年1組)、内灘町立向栗崎小学校(6年1組)、津幡町立太白台小学校(1年1組)、金沢市立菊川町小学校(3年1組)、金沢市立額小学校(1年2組)、金沢市立米泉小学校(3年2組、6年1組)、かほく市立七塚小学校(2年2組)、かほく市立高松小学校(4年1, 2組、6年2組)、野々市市立富陽小学校(1年1組、2年2, 4, 5組、5年2, 3組、かがやき)、中能登町立中能登中学校(1年3組)、石川県立小松商業高等学校(2年3, 4組)